

# 令和5年度 徳島市助任小学校 グランドデザイン

## 〈徳島県教育大綱〉

未知の世界に果敢に挑戦する、  
夢と志あふれる「人財」の育成

## 〈徳島市教育振興基本計画〉

かがやきの人づくり  
～文化を育み、  
未来へ飛翔する人づくり

## 学校教育目標

**自主性・社会性・創造性に富み、確かな学力を身に付け、  
心豊かでたくましく生きる子どもの育成**

## 〈保護者や地域の願い〉

- ・学力向上への取組を期待
- ・教師の指導力のさらなる向上
- ・子どもたちの健康と安全
- ・子どもたちのより健全な成長
- ・学校の説明責任を十分に
- ・保護者や地域とのさらなる連携

(めざす子ども像)

I 自ら学び、考え、行動する子ども <b>知</b>	II 思いやりのある子ども <b>徳</b>	III たくましい子ども <b>体</b>
<p>[実践課題] ・学習指導の充実・改善 ・学ぶ意欲と学習習慣のさらなる定着 ・思考力、判断力、表現力等の向上</p> <p>[具体的な取組事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①個に応じたきめ細かな指導に努める。</li> <li>②「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善</li> <li>③学ぶ楽しさを体験させ、学習意欲の高揚を図る。</li> <li>④学校・家庭における学習習慣の定着を図る。</li> <li>⑤全ての教科・領域で、思考力・判断力・表現力等の向上をめざす。</li> <li>⑥タブレット端末等を有効活用した学習の推進を図る。</li> <li>⑦読書習慣の確立を図る。</li> <li>⑧SDGsの考え方を意識した実践に努める。</li> </ol>	<p>[実践課題] ・偏見や差別を許さない人権教育 ・自己の生き方を考え深める道徳教育 ・自己実現を図る特別活動</p> <p>[具体的な取組事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①全ての教科・領域で人権感覚を磨き、人権尊重の精神を涵養する。</li> <li>②よりよい仲間づくりを通して、思いやりの心や社会性を育成する。</li> <li>③「特別の教科 道徳」の時間をはじめ、全ての教科・領域で道徳教育を展開し、よりよく生きていくための資質・能力を培う。</li> <li>④児童会活動・学級活動等の内容を充実し、集団の一員としての自覚や自主性を育成する。</li> </ol>	<p>[実践課題] ・運動の楽しさを大切にした体育科学習 ・体力、運動能力の向上 ・健康で安全な生活を営む力の育成</p> <p>[具体的な取組事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①運動の楽しさや喜びを実感させ、生き生きと運動する意欲や能力を育成する。</li> <li>②自分の心身に関心を持ち、体力向上への実践力を育成する。</li> <li>③学校給食を中心に、より望ましい食習慣（食育）の推進を図る。</li> <li>④健康教育を充実し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う。 ・安全（交通・生活）教育、防災教育、防犯教育</li> </ol>

**元気**いっぱい  
**笑顔**いっぱいに  
**やる気・本気・根気**  
をもって  
**ゆめ**にむかって  
すすんでいく学校

IV 生徒指導の充実	V 特別支援教育の推進・充実
<ol style="list-style-type: none"> <li>①基本的な生活習慣の確立 ・早寝、早起き、朝ご飯、徒歩通学、外遊び ・あいさつと正しい言葉遣い ・黙って心をこめた清掃活動</li> <li>②自律心や他人との協調性の育成</li> <li>③校内生徒指導体制の確立と地域・家庭・関係諸機関との連携 ・いじめ、不登校等の早期発見・対応</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①校内支援体制のさらなる充実 ・通常学級、特別支援学級、通級指導教室の充実 ・指導、支援のシステムづくり</li> <li>②一人ひとりのニーズに応じた指導・支援 ・個別の教育的ニーズの把握 ・具体的な指導・支援の展開</li> <li>③家庭・地域・関係機関等との連携・協力 ・就学前、中学校との連続性を重視</li> </ol>



**家庭との連携・協力**  
・情報発信（説明責任）  
・知・徳・体の育成  
・PTA活動との連携  
・CS制度への参画

**VI 信頼される学校づくり**

- ①安全・安心な学校へ改善・努力 「開かれた学校づくり」
- ②コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の活用
- ③全教職員による協働体制の確立 「組織的対応」

**地域等との連携**  
・子どもの安全確保のため  
・子どもの健全育成のため  
・地域ぐるみの防災体制  
・CS制度への参画

